

平成30年4月26日

## 平成30年度 第1回役員会議事録

◎日時：平成30年4月7日 午後1時30分より

◎会場：コール田無 会議室 B

◎出席役員・委員（以下、敬称略、順不同）

役員（9名）：水井、鶴田、垂水、吉本、安松、濱田、小垣原、吉田昌弘、新谷、小山

委員（3名）：栗田、松本、野中

議事進行：吉本 議事録作成：小山

別紙、レジメに従い、議事が進行された。

### <支部長挨拶>

#### 1. 挨拶

(1) 「お花見会」4月1日（日）於：都立小金井公園 さくら祭り

好天に恵まれ、14名の会員が参集、早慶両校も同時刻に開催、西東京稲門会古賀会長、西東京三田会坂口会長の皆さんも挨拶に来訪、良い交流が出来た。

(2) 同好会活動

活動は、徐々に活発化、ゴルフは、恒例の年2回（春、秋）の春季コンペを4月10日に、ハイキングは、去年は天候不良で実施出来なかったが、4月27日に、奥多摩檜原村の山里歩きを実施する。また、カラオケは、毎月第三日曜日に東伏見のスナック喫茶「マキヤ」にて定時開催となった。

(3) 会報のカラー化

念願のカラー化が、記念すべき第20号（4月7日発行）から実現した。カラー化を意識した、色鮮やかな編集は好ましく、紙質も良い。

(4) 総会・懇親会準備の進捗状況

##### ①総会資料一式の提示

式次第、議案書（事業報告、会計報告、事業計画、予算案）役員名簿及び手順書が配付された。事業計画の中の「紫紺会」の呼称について、「校友会本部の承認事項ではないか？」との指摘があった。これに就いて、特に、以下の説明があった。「本件は、既に、去年の全国支部長・地域支部長会議で、三浦北部支部長より直接、向殿会長宛てに「紫紺会」の呼称使用の承認を要望。向殿会長より検討する旨の発言を得ている。従い、会長の検討待ちである、こと」。

##### ②作業手順書

別紙の「当日作業手順書」が配付され、水井支部長より説明があった。

尚、進行役、議長用に「シナリオ」が該当者に別途配付された。

##### ③懇親会のアトラクションについて

津軽三味線の演奏を予定していたが、会場側より「鳴り物禁止」とのことで、菅原

さんには、キャンセルをお願いする旨お伝えした。尚、菅原さんの CD が 1 枚千円、各位の購入協力をお願いする。

(後記) 4 月 26 日、新谷幹事より水井支部長宛て電話連絡があり、以下に就いて話し合われた。

\* CD は、新谷幹事自らが全て負担する旨の強い意思の表明があり受け入れられた。

\* 新谷幹事自身の健康上の事由(土曜日を含め日々のリハビリ、デイスーツ等)に時間を取られ、(役員会に出席出来ず)迷惑をおかけするので当分、休会の扱いにして欲しい旨申し出があった。尚、月 1 回のカラオケ会は、出席する由。

#### (5) 寄付

##### ①葉書と郵券

昨年度は、小垣原さんより、また、今年度は、吉本さんより葉書、郵券(82円)夫々100枚¥14,400分の寄付を頂いた。支部長及び出席者より謝辞があった。

##### ②郵便ポスト貯金箱

吉田昌弘さんより安松相談役が各役員に寄贈した貯金箱の主旨に従い、満杯の箱を寄付された。支部長及び出席者より謝辞があった。

#### 2. 新委員の紹介

松本敦彦さん総務委員(会計部門)

野中英彦さんレクリエーション委員(カラオケ同好会担当)

それぞれ自己紹介をされ、出席者全員は、拍手をもって歓迎した。

#### <報告事項>

##### 1. 北部支部関係、総会準備の進捗状況(水井支部長)

###### (1) 北部支部関係

新委員の為、北部支部の組織・構成、及び当地域支部の役員5名(水井、垂水、吉本、難波、小山)が北部支部の役員会構成役員である旨の説明があった。また、役員会の偶数月第4火曜日の開催、年1回の総会・懇親会の開催(今年は6月9日(土)練馬区のココネリ)が説明された。西東京市在住の校友約1,200名に案内状及び返信用ハガキが送付される旨、説明があった。

###### (2) 全国校友石川県大会

年1回、各支部持ち回りで、全国大会が開催される。今年は、石川県大会、金沢市にて、9月29、30日の2日間に亘って、前夜祭、総会、懇親会が夫々開催される。また、JTBより周辺のツアーコースも用意され、毎年、旅行がてら夫婦で参加を楽しまれる校友も多い。過去の事例等を基に安松相談役より詳細の説明があった。

(3) 荒川区地域支部主催マンドリン倶楽部演奏会

5月19日(土) サンパール荒川 都電荒川線 荒川区役所駅下車徒歩2分  
古賀メロディーのみならず、幅広いジャンルの楽曲が演奏される。参加をお勧めする。(注:本件、3月29日 E-メールアドレス登録会員には告知済)

2. 各委員会の報告

(1) 総務委員会(鶴田)

① 総務の役割と新委員の分担

総務の役割は、以下の4種類即ち、イ)会計 ロ)名簿の作成・管理、ハ)備品の管理、ニ)会議の運営(会議場の予約等)。松本委員には、会計部門を、中村俊信委員には、名簿(役員用、会員用、会員候補)の作成・管理をお願いしたいと思う。

② 会費未納会員 13名

吉本副支部長と個別訪問したが、引き続き、努力したい。

\* (小山)中には、何回か訪問したが、反応悪く(迷惑そう)、期待薄の会員は、ワークの対象外とすべき。

(2) 広報委員会(濱田)

① 会報のカラー化と発送部数

栗田委員が見つけた業者(誠文堂)に発注した。最低発注数100部で¥11,000、(オーロラ印刷の口頭見積より少し安い)。1部¥110である。総会・懇親会の案内状に71部添付送付した。尚、オーロラ印刷は、既報の通り、当方の再三の見積書提出の要望に無反応で誠意が見られなかった。

② 発行回数と編集方針

\*発行数は、5回、4、7、9、11、12の各月の予定、で飽くまで目安。

\*会報は、「皆で作る」の方針の下、責任編集者は持ち回りとする。それにより編者の個性が発揮され、良いと思う。責任編集者が編集後記を書くので、責任編集者が分かると思う。

(3) レクリエーション委員会(吉本)

各事業に対して、参加人数が少ない。事業内容を次回の合同委員会で検討したい。

\* (支部長より以下の助言)「街歩きとして、市内にも「緑の散策」等々散策マップも多数準備され、毎回、参加者が多い。こうしたことも参考になるのではないか」。

① カラオケ定期会第1回は、4月15日(日)13時30分~17時

(於)喫茶「マキヤ」、20名の参加を予定。菅原ナツエさんも参加予定。

② ハイキングは、4月27日(金) 檜原村(東京都唯一の村)3名参加予定

参加者はケーブルカー予約の為、17日までに要連絡。

3. 第1回女子ランチ会の開催と進捗状況について（安松）

女子部ランチ会は、4月22日（日）さらしな田無店にて初開催する。次の5名（順不同、敬称略：難波、木村、小垣原、岡部、松永）でスタートする（会費は、一人2,500）。立ち上げ費用¥7,638が発生している。費用の精算、会費の補助を要望している。

\*（水井）費用は精算し、会費については、一人¥1,000の補助をしたい。

<協議事項>

1. 総会の準備について（水井）

（1）「手順書」

本書に基就いて、再度、水井支部長より説明があった。

（2）案内状の送付に就いて（小山）

計72名（既存会員：63名、市民まつり申込者：9名）に案内状、返信葉書、会報20号を添えて送付した。欠席は、議決を議長に委任する旨、付言した。

（3）定足数について（水井）

定足数の計算基礎数は、（送付数ではなく）既存会員数たる63名とする。

2. 今後の女子会（女性部会）の活動について

女子部、女性部の呼称について、種々議論があったが、「女子」「男子」として既に社会的に認知されているので、「女子会」としたい。（鶴田）

因みに西東京稲門会では「ワセ女」と称している（小山）

今後は、自主的活動を尊重し、多いに期待したい。

3. 新入会員とのランチ（昼食）会について

総会終了後に改めて検討することとした。

以上、